

平成23年度離島対策事業協力評価報告書

＜平成24年7月27日実施＞

第三者委員会

No.14	都道府県名:鹿児島県	市町村等名:与論町				
対象地域:与論島地域(与論島)		世帯数 [※] :2,007	人口 [※] :5,327			
事業実施期間:平成23年2月1日～平成24年1月31日		海上輸送を行う者:与論町から補助を受けた第三者				
4tトラック 1台の輸送平均台数:47台		年間の輸送回数:8回				
海上輸送の方法:特定家庭用機器廃棄物を積載したトラックを船舶に積み込み輸送する。						
補助事業/協会集計方式						
<p>(総輸送距離: 163.5Km, 総輸送時間: 4.2hr)</p> <p>輸送距離:中間集積所→搬出港(0.7km) 搬出港→受入港(85 km) 受入港→指定引取場所(77.8 km) 輸送時間:中間集積所→搬出港(0.2 hr) 搬出港→受入港(2.5 hr) 受入港→指定引取場所(1.5 hr)</p>						
品目	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	11	279	3	43	42	378
交付した助成金額(円)	5,500	139,500	1,500	21,500	21,000	189,000

※ :世帯数及び人口は、平成22年国勢調査値

参考:協力の対象となる市町村が離島対策事業を実施した協力年度 平成21年度・平成22年度・平成23年度・平成24年度

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数8回、毎回1台のトラック(4t)で、トラック1台あたり47台輸送をしており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
- ② 対象地域からの排出量と、助成金交付台数とは相当量の差が認められる。
- ③ 与論町の責務(I. 及び II. ①、②の責務を除く。)は適切に遂行されていると認められる。

III. 成果及び今後の課題等

実績報告書によると、この助成金制度により町民、小売業者等関連事業者の家電リサイクルに対する意識の向上が図られたとのことである。